

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の検出について（第二報）

この度、当院に入院しておられた患者さんから、多剤耐性菌である VRE が検出され、当該病棟への新規患者さんの受入を一時停止していましたが、このたび再開の運びとなりましたので報告いたします。

当院では、感染対策を強化するとともに、当該病室を清掃したのちに病室環境に VRE が残存していないことを確認し、安全に業務を再開できると判断して山口健康福祉センターに報告いたしました。

2月10日より新規患者さんの受入を再開しております。

皆さまには、ご心配とご迷惑、ご不便をおかけいたしました。この間のご理解とご協力に感謝申し上げます。

今後の状況につきましては、引き続き当ホームページで報告させていただきます。

2022年2月10日

総合病院 山口赤十字病院

院長 末兼 浩史

<VRE について>

VRE とは、バンコマイシン耐性腸球菌（Vancomycin-Resistant Enterococci）のことです。

腸球菌は、ヒトや動物の消化管や外生殖器に常在する菌です。病原性は弱く、易感染患者（免疫力が低下している人など）では尿路感染症、創部感染症、敗血症などを起こすことがありますが、健常な人で感染症を起こすことは稀です。このため、保菌のみで特別な体調変化がなければ治療の必要は無いと考えられています。